

前線に伴う降雨による防災情報(第3報)

寒河江ダムへの流入量が洪水量200m³/sを下回ったため、平成30年8月26日22時00分に、最上川ダム統合管理事務所の体制を「警戒体制」から「注意体制」に移行しました。

1. 出水の概要

最上川ダム統合管理事務所では、前線に伴う降雨により、平成30年8月26日17時30分に「警戒体制」に移行し警戒にあたっていましたが、寒河江ダムへの流入量が200m³/sを下回り、流入量が減少していることから、26日22時00分に「警戒体制」から「注意体制」に移行しました。

2. 各ダムの体制

寒河江ダム：警戒体制 → 注意体制（平成30年8月26日 22時00分に移行）

3. 管内ダムの現在の状況

8月26日22時00分現在の寒河江ダムの状況は別紙のとおりです。

4. 今後の見通し

最上川ダム統合管理事務所管内の各ダムでは、しばらく流入量の高い状態が続きます。また、寒河江ダムではダムからの放流を継続しています。引き続き河川の状況に注意してください。

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 最上川ダム統合管理事務所
山形県西村山郡西川町大字砂子関158
管理課長 阿部 健一（内線331）

電話 0237-75-2311(代表)

平成30年8月26日 22時00分

寒河江ダム

ダム貯水位 : 標高 384.45m

ダム流入量 : 約167m³/s

ダム放流量 : 約161m³/s (発電のための放流含む)

流域平均時間雨量 : 1時間に 0.0mm (8月26日21時00分 ~ 8月26日22時00分)

流域平均累計雨量 : 降り始めから 138.8mm (8月24日22時00分 ~ 8月26日22時00分)

